## 患者申出療養制度

決まりました。 療養制度」が新たな枠組みとして設置されることが|| 今国会で成立した医療保険制度改革法で「患者申出

ことが基本です。

険診療の併用(混合診療)は行えない(原則禁止)と等の理由により、保険医療機関での自由診療と保大しないこと、非科学的なニセ医療が横行しないこわが国では、国民皆保険制度の下で、患者負担が増

担)として混合診療が行われています。 療部分は保険制度の自己負担(70歳未満では3割負どの治療が、自由診療部分を全額自己負担、保険診うえで保険適用をめざすことを前提に100種類ほ外併用療養費制度があり、安全性有効性を確認したでも混合診療を例外的に認めている制度として保険でも混合診療を例外的に認めている制度として保険

F. h. 。 万円。数百万円もする負担を強いられる治療もあり年々増大し続けています。平均して自己負担は約80れている治療がたくさんあり、その間の患者負担は、れている治療がたくさんあり、その間の患者負担は、ところが、何年も保険適用にならないまま留めら

ルドー。 施行されれば自己負担はさらに増えることが予想さ

病団体協議会)では、下記の趣旨の要望をしました。そこで患者会として9月9日JPA(日本難病・疾れます。

第一に、混合診療の原則禁止という方針はこれ

か

できるなら、出来るだけ早く保険適用できる第三に、専門の医療機関で安全性、有効性が確認ーー:

第五に、審査態勢の整備、人員配置など予算の裏第四に、インフォームドコンセントの徹底

ようにすること

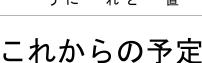
第六に、臨床研究中核病院における相談員の配置付けを明示すること

や相談体制の拡充

ることし、構成員に当事者団体を代表する委員を入れまし、「患者申出療養に関する会議」を必置と

べきであるのいまであるでいては、国が責任をもって公的な保障を行う第八に、実施に伴って重篤な状態に陥った患者に

以上八点について中医協に要望書を提出しました。



- 1) 10月 3日(土) JPA全国一斉街頭署名キャンペーン
  - JR和歌山駅西口 15:00~16:00
- 2)10月14日(水)対県要望会(患者会と県との話し合い) 県庁北別館2F大会議室 13:30~
- 3) 11月14日(土)人権フェスタ2015 ビッグホエール 10:00~16:00
- 4) 11月 7日(土) 重症筋無力症研修会・交流会 県民文化会館 6F特別研修室

(問合せ:県難病子ども保健相談支援センター073-445-0520)

第53号 2015年 9月24日 発行

難病 患者家族会

きほく

森田方 №0736(75)4413【事務局】〒649-6612 紀の川市北涌371【相談室】0736(75)4413(44)2(2)4413(2)44413(2)444)2(2)444)2(2)44 和子